

壁耐火用木毛セメント板+石膏ボード

エイシン耐火 W60

外壁1時間耐火構造（非耐力） FP060NE-9223

エイシン耐火 W30

外壁30分耐火構造（非耐力） FP030NE-9222



株式会社 栄進工業

安全性・経済性を重視

安全性が高く、安価で施工性が良く住み心地の良い空間をご提供できる事を第一に考え、従来の材料でご利用いただける工法となっております。

エイシン耐火W60 [FP060NE-9223]

規格性能

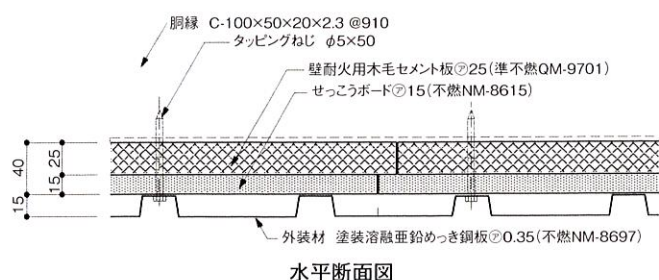
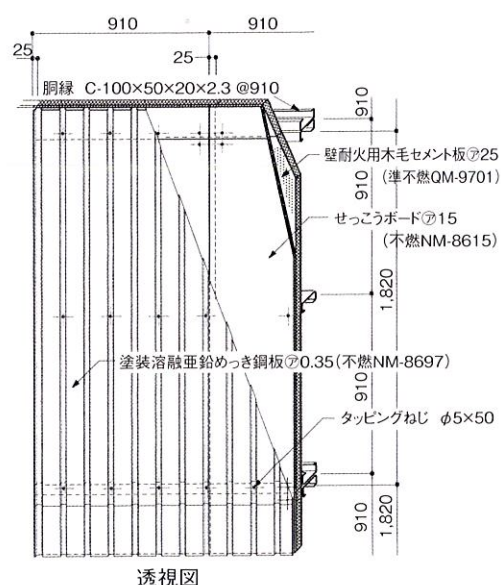
		単 位	値	備 考
幅×長さ		mm	910×1,820	許容差+1、-2
厚さ	強化石膏ボード	mm	15	許容差±0.5
	壁耐火用木毛セメント板	mm	25	許容差+1、-2
質量		kg / m ²	31.0	
曲げ破壊荷重		N	3,500	JIS3号試験片
熱抵抗値		m ² K/W	0.287	
熱貫流率		W / m ² K	3.481	

音響透過損失（計算値）

周波数	[Hz]	63	125	250	500	1,000	2,000	4,000	8,000
垂直入射時	[dB]	26.84	32.79	38.81	44.83	50.85	56.87	62.89	68.91
拡散入射時	[dB]	18.93	24.01	29.30	34.70	40.17	45.70	51.29	56.91

構成材料

表面材	金属折板 厚0.35mm以上 ※スパンドレルはご使用になれません。
下地材	①石膏ボード 厚15mm、比重0.7以上、NM-8615
	②壁耐火用木毛セメント板 厚25mm、比重0.7以上、QM-9701
ジョイナー（あり又はなし）	亜鉛めっき鋼板 厚0.27mm以上
胴縁	C-100×50×20×2.3mm以上、間隔：910mm以下



特 徴

- 省 資 源** — 木毛セメント板に使用される木材は、資源保護を優先的に配慮し、地場産の低質材や間伐材などを有効利用しています。
- 環 境 配 慮** — 木毛セメント板は、環境負荷低減型建材の代表として**グリーン購入法**の指定資材となっています。又、循環資源を使用した商品として**鳥取県認定グリーン商品**の認定を受けています。
- 無 公 害** — アスベストなど健康を害する有害物質は一切使用していません。
- 性 能** — 木毛セメント板の持つ各種諸性能（断熱、吸音、耐火、調湿、脱臭、耐久）を活かしています。
- 価 格** — 比較的安価な材料の組合せでの構成となっています。

エイシン耐火W30 [FP030NE-9222]

規格性能

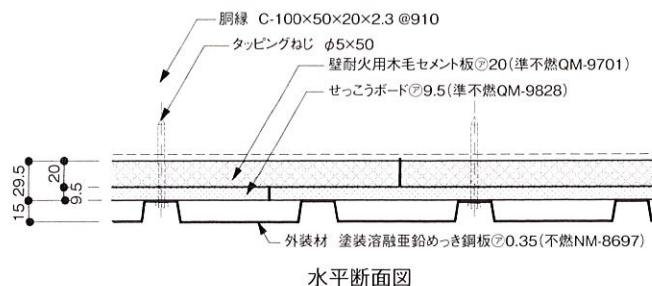
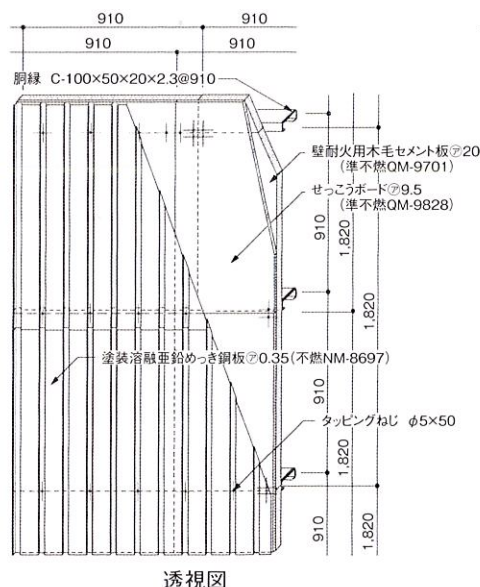
		単 位	値	備 考
幅×長さ		mm	910×1,820	許容差+1、-2
厚さ	石膏ボード	mm	9.5	許容差±0.5
	壁耐火用木毛セメント板	mm	20	許容差+1、-2
質量		kg / m ²	22.6	
曲げ破壊荷重		N	2,185	JIS3号試験片
熱抵抗値		m ² K/W	0.225	
熱貫流率		W / m ² K	4.448	

音響透過損失（計算値）

周波数	[Hz]	63	125	250	500	1,000	2,000	4,000	8,000
垂直入射時	[dB]	24.12	30.08	36.10	42.12	48.14	54.16	60.18	66.20
拡散入射時	[dB]	16.68	21.68	26.90	32.26	37.70	43.20	48.77	54.37

構成材料

表面材	金属板 厚0.35mm以上 ※スパンドレルはご使用になれません。
下地材	①石膏ボード 厚9.5mm、比重0.65以上、QM-9828
	②壁耐火用木毛セメント板 厚20mm、比重0.7以上、QM-9701
ジョイナー（あり又はなし）	亜鉛めっき鋼板 厚0.3mm以上
胴縁	C-100×50×20×2.3mm以上、間隔：910mm以下



標準施工仕様

- ・ 胴縁は910mm以内の間隔で柱及び間柱に取り付けて下さい。継ぎ手部分は二重として下さい。
- ・ 壁耐火用木毛セメント板及び石膏ボードは、ビスにて450mm以内の間隔で胴縁に取り付けて下さい。
- ・ 石膏ボードは壁耐火用木毛セメント板と100mm以上目地をずらして下さい。
- ・ T型ジョイナーは使用してもよい。
- ・ 金属折板の接合部は30mm以上重ねて、ビスにて溝間隔の一つおきに胴縁に取り付けて下さい。

注 意 事 項

保管上の注意

- ・ 風雨の当たらない平滑なところに保管して下さい。
- ・ 石膏ボードは水に非常に弱い商品です。雨や結露現象等十分に注意して下さい。
- ・ 積み上げ高さは3m以下として下さい。
- ・ 火気には注意して下さい。

移動上の注意

- ・ 移動の際は、ワイヤーの食い込みなどにより傷ついたり欠けたりしますので、損傷の無いよう十分に注意して下さい。

施工上の注意

- ・ 切断時には粉塵が発生しますので、粉塵吸引装置を設置し、作業服を着用の上、防塵マスク、防護メガネ等を使用して下さい。
- ・ 粉塵が目に入った場合は、こすらずにきれいな流水で洗浄して下さい。また、粉塵を吸入した場合はうがいをし、洗い出して下さい。
- ・ 下地材の施工後は出来るだけ速やかに屋根葺き材を施工して下さい。
- ・ 施工は施工方法に従って実施して下さい。
- ・ ご不明な点がございましたら、下記のメーカー又は特約店にお問い合わせ下さい。

【製 造 元】

株式会社 **栄進工業**

日本工業規格表示認定工場・国土交通省準不燃材料認定工場
〒689-0603 鳥取県東伯郡湯梨浜町小浜756-3
TEL(0858)34-2711 FAX(0858)34-2712
E-mail:info@eishinkougyo.jp